

生徒指導通信

令和4年度 押原中学校

1号

2022.5.10

発行者 神宮寺 透友

◎今年は安心・安全にかかわって取り組みます◎

自転車安全運転推進校 ハンドサイン

山梨総合研究所の記事に「気になる数字」5.6%→26%というものがありました。枠内以下引用

JAFが2018年信号機のない横断歩道を歩行者が渡ろうとした際に車が停止してくれる割合を調査したところ全国平均8.6%。道路交通法では「横断歩道等の直前で一時停止し、かつその通行を妨げないようにしなければならない」と定めているにもかかわらず山梨では全国平均をさらに下回る5.6%、全国30位の低水準でした。トップの長野県58.6%と10倍の開きがある。昨年の調査では全国的に改善が見られ山梨は11位まで上昇し26.0%。ちなみに1位は長野県68.6%、2位は同じく隣県の静岡県52.8%。同水準まで高めたいところだ。

押原中学校生徒数が増加して現在山梨県で2位のマンモス校、今後はもっと増える予定です。交通事故も心配されます。特に一年生は自転車になれない生徒が多く一番事故が起こりやすいので注意が必要です。自転車運転とは別に昨年度横断歩道を渡るとき、自動車などの運転者に気づいてもらえるように「ハンドサイン」手をあげて渡ろうのキャンペーンを行いました。正門前で下校指導をしていると止まってくれる車が増えたのは感じます。ぜひいろんな場所で広めていきたいことだと思います。

また、今年度南甲府警察署から自転車安全運転推進校に認定されました。安全教室をひらいたり、街頭指導、自転車の点検など生徒の意識を高める取り組みもする予定です。さらに、通学途中の危険箇所についても情報を集め、地域と一体となり安全なまちづくりを進めていきたいと考えています。

不審者・声掛け・空き巣などの防犯について

この時期不審者・声掛け事案などが増えてくる時期になりました。防犯のために、家の戸締りを確認させる。居場所を伝えてから外出させる。帰ってくる時間を守らせる。人通りのない暗い場所なるべく避けるように気をつけさせましょう。不審者にあったときどうすればいいのか！と警察の方に相談したところ、連れていかれそうになればすぐに通報することだそうです。自分で電話する。または、こども110番の家、近所の人に駆けこみ電話してもらおうのがよいです。また、怪しい人がいれば、すぐに相談をしてほしいそうです。もちろん学校でもいいです。その情報をもとにパトロールを行い、職務質問することで検挙しやすくなるそうです。また、情報があればその地域のパトロールを強化してくれます。それ以外でも高齢者への詐欺も話題になっています。各家庭を回ってねらえそうな家を見ています。いろんな意味で気を付けていきましょう。

いじめ・困りごとアンケート実施

5月9日(月)から13日(金)にアンケートを実施しています。生徒本人だけでなく目撃情報を含めいじめの早期発見をねらいとしています。また、児童生徒の鬱症状のことが新聞記事にもなりましたが、症状把握のためにも困りごとアンケートに項目を付け加えています。もちろんアンケートだけの把握はできません。家庭でのお子さんの様子がおかしかったら声をかけて、悩みを聞き出してほしいと思います。大事なのは相手と目線を合わせ、表情を見ながら互いの感情を受け止め合うコミュニケーションですね。